

## 第2回グリーン共同発行市場公募地方債(グリーン共同債)への投資について

島根電工株式会社(代表取締役 野津廣一、以下「当社」という。)は、このたび、島根県等複数の地方公共団体が共同して発行するグリーンボンドである「グリーン共同債」(以下「本債券」という。)に投資したことをお知らせします。

「グリーンボンド」とは、調達資金の用途が、気候変動への緩和及び適応等に資するグリーンプロジェクトなどの資金調達に充てられる債券です。

本債券の発行による調達資金は、下表の環境施策に充当されます。

分類	事業内容
気候変動に対する適応に関する事業	風水害、高潮・高波、土砂災害、気温上昇等対策事業 気候変動に備えた農林水産業の研究開発事業
自然資源・土地利用の持続可能な管理に関する事業	水産・森林資源の保全・管理に資する事業 自然資源管理に関する人材育成拠点整備事業 緑化の推進事業 自然公園の整備事業
汚染の防止と管理に関する事業	下水処理・ごみ処理関係施設の整備事業 汚染物質の監視・除去事業等
再生可能エネルギーに関する事業	再生可能エネルギー関連施設・設備整備事業
省エネルギーに関する事業	公共施設等の ZEB 化等 公共施設等への省エネ性能の高い機器等導入事業 未利用エネルギーの利用に係る事業
グリーンな運輸に関する事業	公営公共交通機関の車両等整備事業 電動車の普及拡大に関する事業 グリーンな移動手段の活用推進に関する事業 カーボンニュートラルポートの形成に係る事業
グリーンビルディングに関する事業	グリーンビルディングに関する事業
生物多様性保全に関する事業	野生生物の生育環境等整備事業 鳥獣や外来種による被害防止に関する事業 自然景観の保全に関する事業
持続可能な水資源管理に関する事業	上下水施設の整備事業

当社は、地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、引続き本債券をはじめとした ESG( )領域における投資を一層推進してまいります。

)ESG とは、環境(Environment)、社会(Social)、企業統治(Governance)の頭文字を合わせた言葉であり、「ESG 投資」とはこれらの非財務要素を重視・考慮して行う投資のこと。

## 【本債券の概要】

銘柄	第2回グリーン共同発行市場公募地方債
年限	10年(満期一括償還)
発行額	564億円
発行日	令和6年3月29日(金)
参加団体 (32団体)	北海道、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、新潟県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県、さいたま市、新潟市、静岡市、京都市、堺市、北九州市、福岡市

以上